

corresponds to WO 01/39332  
(attached)

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公表特許公報 (A)

(11) 特許出願公表番号

特表2003-515896

(P2003-515896A)

(43) 公表日 平成15年5月7日 (2003.5.7)

(51) Int.Cl.<sup>7</sup>

H 0 1 R 13/648

識別記号

F I

H 0 1 R 13/648

テラコト\* (参考)

5 E 0 2 1

審査請求 未請求 予備審査請求 有 (全 39 頁)

(21) 出願番号 特願2001-540892(P2001-540892)  
(86) (22) 出願日 平成11年11月24日 (1999.11.24)  
(85) 翻訳文提出日 平成14年5月23日 (2002.5.23)  
(86) 国際出願番号 PCT/US99/27868  
(87) 国際公開番号 WO01/039332  
(87) 国際公開日 平成13年5月31日 (2001.5.31)

(71) 出願人 テラダイン・インコーポレーテッド  
TERADYNE INCORPORAT  
ED  
アメリカ合衆国マサチューセッツ州02118,  
ボストン, ハリスン・アベニュー 321  
(72) 発明者 コーエン, トーマス・エス  
アメリカ合衆国ニューハンプシャー州  
03070, ニュー・ボストン, スコビー・ロ  
ード 50  
(74) 代理人 弁理士 社本 一夫 (外4名)

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 差分信号電気コネクタ

(57) 【要約】

電気部品 (14, 16) の間に複数の差分信号を伝送するための電気コネクタである。このコネクタは第1の信号経路及び第2の信号経路を備えた複数の対 (104) をなす信号導線 (102) を有するモジュール (18) で形成される。各々の信号経路はコンタクト部分の間に延びる1対のコンタクト部分 (116) を有している。各対の信号導線に対して、中間部分の間の第1の間隔が対をなす信号導線と複数の対のうちの他のいずれかの対の信号導線との間の第2の間隔より小さくなっている。ルート設定可能性を高める実施例が示されている。

